



市保連 だより

2022
(12月)

[第520号]

令和4年12月1日発行
一般社団法人熊本市保育園連盟

発行責任者 上野 誠之

調査広報委員会

委員長 今村 弘之
委員 宇治 正信 緒方 隼人
沖田 照生 角田 信也
豊田 亮

〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27
熊本市健康センター新町分室 2階
TEL(096)322-0096

わんぱくまつり開催



10月16日(日)立田山野外保育センター(雑草の森)にて第27回わんぱくまつりが開催されました。今年度より、ほいくフェスタの要素も取り入れた新たな形となり、保育士会、給食部会、加盟園紹介コーナー、熊本市と連携した子育て相談等、盛りだくさんの内容となりました。当日は、心配していた天気にも恵まれ、スタッ

フを含め約1,300人の来場者数となりました。

開会式には、沢山の来賓の方々にも参加をいただきました。木の葉こども園の園児による、開会の挨拶、森のお約束、歌のプレゼントもありました。開会式が終わるとそれぞれのブースに興味津々で参加する



子どもたちの姿がとても印象的でした。野外の体験活動では、ツリークライミング、ロープ遊び、おもしろかー、立田山散策(ネイチャーゲーム)等がありました。屋内では、工作教室、食の安全コーナー、子育て相談コーナー、赤ちゃんコーナー、食育コーナー、加盟園紹介コーナーがあり、来場者からは

「色々なことができている」「勉強になった」との声も聞かれました。

人気となった食バザーでは「おいしかった」との声が多く、好評により完売となりました。



ステージでは、工作ショー、バルーンアート、保育士会による、手遊び、紙芝居、パネルシアター、合奏等に会場は大変盛り上がり、笑顔いっぱいのわんぱくまつりとなりました。



子どもたちとの出会いの喜び 田原児童園 保育士 8年目



大学を卒業後田原児童園に就職し、今年で保育士8年目を迎え、私自身も2人の子どもを育てながら、今年は、初めて年長児を担当させていただいています。保育士生活を振り返る中で、本当に毎日大奮闘の日々ですが、常に笑顔や笑い声が絶えない生活を送れていることに幸せを感じています。保育士は、決して一人でやり遂げることができる職業ではありません。特に、園の行事は、年長組さんが主となり行うことが多いので、常に園長先生や、園の職員、給食部、保護者の方々、地域の方々と力を合わせ、様々な行事や、活動を行なっています。その中で、子どもたちの頑張る姿や、運動会などの行事等で、子どもたちの達成感に満ちた表情を見ると、自分の仕事に誇りを持ち、やりがいを感じるこ



ができます。行事後は、保護者の方から、たくさんのうれしいお言葉や、メッセージをいただけるのも、私の原動力の一つです。それぞれの子どもたちが、保育園生活を土台に、元気に羽ばたいてくれることを願いながら、これからも子どもたちと向き合い、過ごしていきたいと思ひます。



保育士になってよかったこと つぼみ保育園 保育士 7年目



保育士になり7年目を迎えました。昨年は年長児も受け持ち、乳児から就学前の子どもまで共に園生活を送ることができました。子どもたちの無邪気で予想外の行動に驚かされたり、思わず笑ってしまったり、毎日を刺激的に過ごしています。今のクラスでは、覚えてた言葉で一生懸命おしゃべりしてくれる姿は本当にかわいらしいと感じます。食事や排泄、睡眠、遊びなど、子どもたちの日常生活に寄り添う中で、たくさんの成長の場面に出会います。朝から泣いて登園していた子がいつの間にか笑顔で登園するようになったり、自分で保育者に意思表示しようとしたり…。そして、子どもが新しい発見をしたときに「楽しいね」「すごいね」と一番近くでうれしい気持ちを共有できるのがこの仕事のやりが



いだなあと感じています。忙しいとつい気づかないまま見過ごしてしまうような小さな感動が日々ありますが、子どもたちと毎日過ごすからこそ気づくことができるのだと思います。また、先輩方の助言にも感謝しています。保育士という仕事に出会って本当に良かったと思います。

子どもたちの成長を見守る 大光保育園 保育士 8年目



私が保育士になって良かったと思う時は、子どもたちの成長を感じた時です。保育士3年目の時、0歳児担任になりました。初めての保育園での生活。ママと離れて泣いてしまう日々が続きましたが、毎日保育士と関わることで笑顔が見られるようになった子どもたちでした。



歩けるようになったり、コップでお茶を飲めるようになったりと日を追うごとに成長を見せてくれる子どもたちに感動させられる毎日でした。そんなちいさかった子どもたちも今年、年長組になりました。10月に行われた運動会では、4mの竹をのぼる竹のぼりや、荒馬など年長組らしい立派な姿を見せてくれました。益々成長した子どもたちの姿を見て、保育士になり一番近くで子どもたちの成長を見守ることができたことに幸せを感じた瞬間でした。

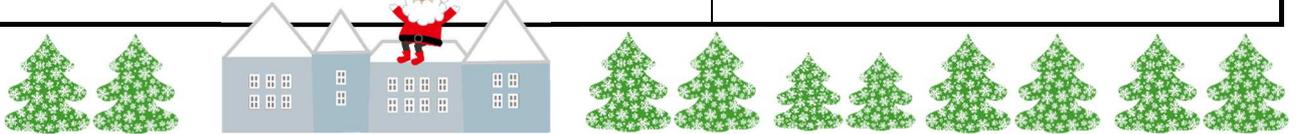
保育士になって大変に感じることもたくさんあります。しかし、それを上回るほどの感動や喜びが待っていると感じます。これからも、子どもたちの一番の味方でいて、成長を見守っていきます。



12月の予定



理事会	12月 6日(火)	熊本市国際交流会館 3F 国際会議室 
園長会	12月 15日(木)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室



ご結婚おめでとうございます

寺原保育園

令和4年11月3日

保育教諭

山本 翔大 先生



園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなリスクが伴います。
公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

**ほいくのほけん・
こどもえんのほけん**
4月1日～1年間
(中途加入可能)

「園賠償責任保険(新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯)」「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」など、園経営における従来のリスクに加えて新型コロナウイルス感染症にも対応する保険をご用意しております。

やくいんのほけん
8月1日～1年間
(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレピュテーション(風評被害)リスクに加えて雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプションで対応する保険となります。

上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは**有限会社ゼンポ**まで
お気軽にご相談ください！

TEL **03-3865-3881**
FAX **03-3865-2806**

〈連絡先〉

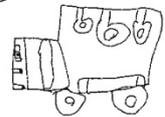
公益社団法人全国私立保育連盟指定
東京海上日動火災保険株式会社代理店
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

有限会社ゼンポ

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険(レピュテーション費用特約条項付 費用・利益保険)・雇用関連賠償責任保険の概理についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定 / 東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨(総代理店)

導入費用
無料

きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料!

契約更新後も料金そのまま!

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました!

ひと月
あたり **5,000**円
(税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性はございます。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>